

～美容師のみなさまへ～

器具類の消毒方法

<美容師法により、器具の消毒方法が定められています>

1 洗浄

十分に洗浄しましょう！

家庭用洗剤をつけたスポンジ等を用いて、
器具の表面をこすり、
十分な流水で洗浄します。



2-①消毒（血液付着の疑いがある器具）

2-②消毒（血液が付着していない器具）

* 消毒方法の詳細は
裏面をご覧ください

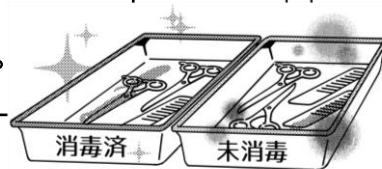
3 水洗

流水で消毒液をよく洗い流します。

* 消毒液によっては、
残留すると器具自体や人体に
悪影響がある可能性があります。

4 保管

「消毒済」の器具等は
「未消毒」のものと区別して
収納容器等で清潔に保管します。



問い合わせ先

郡山保健所衛生課 0743-51-0193

中和保健所生活衛生課 0744-48-3033

吉野保健所衛生課 0747-64-8131

内吉野保健所地域生活課 0747-22-3051

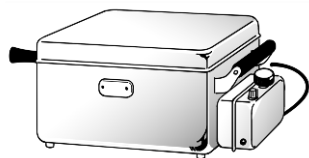
奈良市保健所保健衛生課 0742-93-8395

消費・生活安全課 0742-27-8674

2-①消毒（血液付着の疑いがある器具）

*3種類の消毒方法のうちいずれかの方法で行ってください

煮沸による方法
沸騰後2分間以上煮沸
してください。



*熱に弱い材質には
不適です。

(消毒用)エタノール
による方法
76.9~81.4%エタノール水溶液
中に10分間以上浸します。



- ***原液のまま**使用します。
(薄めないでください!)
- *揮発性が高いので**密閉容器**を
使用します。
- ***7日以内**に取り替えましょう。
- ***拭き取る**だけでは不十分です。

次亜塩素酸ナトリウム
による方法
0.1%以上の水溶液中に
10分間以上浸します。

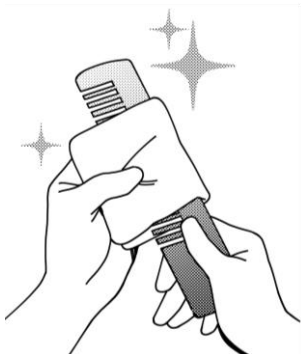
〈参考〉 ~作り方~
原液 5%の場合 500 ml容器
に薬剤のキャップ 1/2 杯
(約 12 ml)の原液を入れて水
を加えて 500 mlにします。

- ***毎日**取り替えましょう。
- *金属等の腐食に注意しまし
ょう。
- *直接皮膚に触れないように
しましょう。
- *誤飲などのないよう
「消毒液」と表示しましょう。

2-②消毒（血液が付着していない器具）ハサミ・くしなど

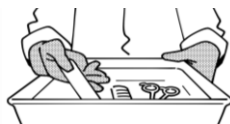
*2-①又は次のいずれかの方法で行ってください

(消毒用)エタノール
による方法
76.9~81.4%エタノール水
溶液を含ませた綿やガ
ーゼで器具表面を**拭き**
ます。



逆性石けんによる方法
0.1%以上(0.1~0.2%)
の水溶液中に 10分間以
上

〈参考〉 ~作り方~
原液 10%の場合、500 ml
容器に薬剤のキャップ 1 杯(約
5ml)の原液を入れて 500 ml
にします。



- ***毎日**取り替えましょう。
- *誤飲などのないよう
「消毒液」と表示しましょう。

紫外線による方法
85 μ W/cm²以上で
20分間以上照射します。



- ***陰になる部分**に効果は
ないので器具を重ねて
はいけません!
- *紫外線灯の**取り替え**が
必要です。

このほか・**蒸気** (80℃超、10分間以上接触)

- ・**グルコン酸クロルヘキシジン** (0.05%以上、10分間以上浸す)
- ・**次亜塩素酸ナトリウム** (0.01%以上(0.01%~0.1%)、10分間以上浸す)
- ・**両性界面活性剤** (0.1%以上(0.1%~0.2%)、10分間以上浸す) による消毒方法があり